

令和8年度 東城高等学校 県外からの生徒受入実施計画書

《学校のPRポイント》

- 小規模校のため、一人一人に丁寧で手厚い指導ができ、授業とともに有栖ゼミ（月3回程度、土曜日午前開催の私塾、年間1人¥3,000）を活用して、個の学力に応じた学習ができる。
- 2校の姉妹校（台湾・アメリカ）との国際交流があり、各支援団体からの補助を活用して姉妹校を訪問することができ、海外での貴重な体験活動を行うことができる。
- 東城町の特色や魅力を生かした東城高校だからできる体験・活動「地域で学ぶプロジェクト『東城学びのラボ』」により、就業体験（アルバイト等）やボランティア活動、社会体育文化活動を地域で行うことができる。

《受入実施計画の内容》

県外からの受入人数

2名程度

実施に当たり県外の生徒へPRする取組

- 東城町の特色や魅力を生かした東城高校だからできる体験・活動「地域で学ぶプロジェクト『東城学びのラボ』」
 - ① 地域での就業体験（アルバイト等）やボランティア活動を通して、地域の魅力や課題に気づき、総合的な探究の時間の課題研究につなげ、高大連携を行うことができるとともに、資格取得のための実務経験（福祉関係等）を積むことができます。
 - ② 地域で行っている社会体育文化活動（各種スポーツクラブ、神楽等の地域伝統芸能等）に参加することで、少人数による部活動の有無や部員数に影響されず、活動を行うことができます。

生徒の住まい、食事等

【住居の形態（下宿、寮等）】

- ・下宿

【受入可能人数】

- ・2名の予定（ただし、2名は同性とする。男子2名または女子2名。）

【月額】

- ・約45,000円（住居代、電気代、水道代含む、食事代は含まない）
※2名でシェアすればその半額となる。

【食事の回数】

- ・朝夕2回：福祉施設で食事

【入居条件】

- ・自主・自立の行動ができる生徒
※下宿受入可能人数を超える希望があった場合、下宿受入先と要相談。

【備考（地元からの補助等）】

- ・食事提供先の福祉施設で、就業体験（アルバイト等）を行った場合、食事代が格安になる。さらに、福祉施設での実務経験となり、資格取得について支援・指導をしてもらえる。

高等学校ホームページ等URL

【学校ホームページ】 <https://www.tojo-h.hiroshima-c.ed.jp/index.html>

【公式 Instagram】 https://www.instagram.com/tojo_hs/